

令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	53	学校名	仙台市立鶴谷東小学校	校長名	加藤 真理
------	----	-----	------------	-----	-------

- 1 取組のタイトル、テーマ
「皆で身近なエコに挑戦！」



- 2 取組の紹介

(1) 鶴東クリーンプロジェクト

今年も、学校と保護者、中学生、地域の方々と協力して鶴東クリーンプロジェクトが行われました。本校は校地内に多くの樹木があり、秋になるとたくさんの落ち葉で通学路や校庭が埋め尽くされます。

1・2年生は、校地内の落ち葉を、3～6年生と保護者、地域の皆さんは校地外の落ち葉拾いをしました。



1年生も、自分と同じぐらいの大きさの袋を一生懸命引っ張りながら、拾っていました。皆で協力して、たくさんの落ち葉をかき集めることができました。あまりにもたくさん集まったので、今年度は落ち葉入れの木枠を1基増やして、対応しました。活動の途中には、「ねえ先生見て、こんなに拾ったよ!」「あっちにいっぱい落ちていたよ!行こう!」と進んで作業を行っている様子が見られました。今年度は、集めた落ち葉がもったいないという声があり、落ち葉を使って、2年生と4年生が育てた「サツマイモ」を焼きました。焼きいもは、給食の時間に全クラスに配られ、子ども達は満足そうな様子でした。PTAの方々の協力もあり、「落ち葉のリサイクル」を行うことができました。来年度も、継続して行っていく予定です。

(2) 再生紙ボックスを利用した古紙回収と花壇の整備

飼育環境委員会では、手作りの古紙再生ボックスを設置し、学級で余ったプリントを集めています。委員会での活動が始まる前に、飼育環境委員会が担当の教室を回って回収しています。「いっぱいあるから、分けた方がいいんじゃない」「私がひもでまとめるよ」など自分たちで声がけしながら、行っています。また、今年は、学年の花壇に表示を作り、自分たちの花壇がどこなのか、分かりやすくしました。自分たちでデザインを考え、下学年が読みやすいような書き方を考えていました。毎時間の委員会活動では、花壇の落ち葉拾いと、草取りを行っています。地域の人が通ったときに、「きれいだな」と感じてもらえるように、一生懸命整備しています。



- 3 取組の成果 (児童生徒の変容)

鶴東クリーンプロジェクトは、本校で何年も行っている行事です。くり返し行っているのにもかかわらず、意欲的に取り組む児童が非常に多く、毎年たくさんの落ち葉を拾っています。中学生や地域の人と一緒にいるので、普段顔を合わせる事のない人たちとも交流ができ、親交を深めることができました。

また、花壇の整備では、誰のためにやるのか、目的をはっきりと設定することで、意欲的に活動に取り組む児童が増えました。